United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization
UNESCO Associated Schools

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：２０１４年４月～２０１５年３月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、ＨＰ等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が２年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

１．学校概要

学校名　白石市立南中学校

種別　☐保育園・幼稚園　☐小学校　☐小中一貫教育
☑中学校　☐高等学校　☐中等教育学校
☐教員養成　☐技術/職業教育
☐その他（　　）

住所　〒　９８９　－０１１２
宮城県白石市越河平字平合２３－１

E-mail：info@shirominami-j.shiroishi-c.ed.jp

Website：http://shirominami-j.shiroishi-c.ed.jp/

児童生徒数：男子 26 名　女子 24 名　合計 50 名
児童・生徒の年齢　13 歳～ 15 歳

２．担当者　※公表しません

３．実施活動（複数選択可）

☐　地球規模の問題に対する国連システムの理解
☐　国際理解
☐　世界遺産
☑　平和・人権
☑　環境
☐　気候変動
☐　生物多様性
☑　エネルギー
☑　防災
☑　食育
☐　伝統文化
☑　そのほか（福祉体験）

４．活動内容

（１）１年間の主な活動内容について記載願います。

１ 活 動 名 福祉体験学習
２ 対象学年 １，２，３学年
３ 対象人数 ５５名
４ 活動内容 講師を迎え，体験学習を行った。

（１）１学年：キャップハンディ体験
　社会協議会から講師を招き，車いす体験・ブラインドウォークなどを行った。この体験を通して，生徒の中に，障害のある方々の立場になって考えようとする気持ちや誰に対しても思いやりのある態度で接しようという気持ちがふくらんだようである。

（２）２学年：点字体験
　講師を招き，点字板を使って実際に点字をうった。点字の意味や成り立ち，読み方についても学んだ。身のまわりのものにも点字が使われていることを改めて実感し，点字への興味が高まったようである。

（３）３学年：手話体験
　地域の手話サークルから講師を招いた。聴覚障害の方から直接講話を聞くことで，表情を添えて手話を行う大切さを実感できたようだ。手話を「目で見る言葉」として捉えることができたようである。

（２）活動時間について（下記から選択して下さい。）

☑ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
☐ 時間外活動の時間を使用
☐ ユネスコクラブの活動として実施
☐ その他（　　）